

セミナー II

科目ナンバリング SEM-302

必修 2単位

程 文清

1. 授業の概要(ねらい)

2020年度後期の授業では、アメリカ人SF作家レイ・ブラッドベリ (Ray Bradbury)を中心に、20世紀中頃のサイエンス・フィクション作家が描いた近未来の世界を読み、その当時の社会と政治がいかにSFの手法によって映し出されているのかについて考察する。さらに、これらの作品に関連する映画なども多数取り入れ、SF作品は、今私たちが生きている現実を持つ意味について、様々な角度から考えていく。授業は学生中心に行われ、題材・テーマ選び、リサーチ、グループワーク、発表、質疑応答などのプロセスを通して、社会に出てからも必要な英語力、プレゼン力、自主性と論理的思考力を習得できるよう指導していく。

2. 授業の到達目標

1.様々なテキストの読解を通して、英語の総合的な力の向上と国際文化、社会に対する見識をさらに深化することを目指す。2.授業内ディスカッションと発表を通して、論理的思考、リサーチ、テキストの読み方などアカデミック・スキルズを高めることを目標とする。

3. 成績評価の方法および基準

授業への貢献度・口頭発表・出席・提出物による総合評価。 授業への貢献度(発言・他人の発言、発表に対するレスポンスなど)出席 30%; 口頭発表 40%; 提出物 30% (変更する可能性がある)

4. 教科書・参考文献

教科書

Ray Bradbury Fahrenheit 451 Flamingo Modern Classics

伊藤典夫訳 華氏451度 ハヤカワ文庫

参考文献

授業内容に合わせて、適宜プリント、参考資料を配布する予定。

5. 準備学修の内容

授業内で扱う英文原作、参考資料、映像作品を必ず予習し、疑問点や興味深い点を必ず書き留め、授業中質問できるようにしておくこと。春と秋学期に最低一回ずつ口頭発表とレポートを課す予定である。発表前日までに、配布資料、PowerPointを各自でしっかり準備しておくことが要求される。

6. その他履修上の注意事項

自分の趣味、これまでの勉強に縛られず、もっと広く世界の文化、歴史に興味を持ってもらいたい。

7. 授業内容

- 【第1回】 Introduction to the Course
A Brief History of Science Fiction Literature
- 【第2回】 Ray Bradbury and Fahrenheit 451 (1)
"A World Without Books and Knowledge"
- 【第3回】 Ray Bradbury and Fahrenheit 451 (2)
"A World Without Books and Knowledge"
- 【第4回】 Ray Bradbury and Fahrenheit 451 (3)
"A World Without Books and Knowledge"
- 【第5回】 Ray Bradbury and Fahrenheit 451 (4)
Group discussion and Debate
- 【第6回】 Ray Bradbury and Fahrenheit 451 (5)
Group discussion and Debate
Prepare for Presentations: Choose presentation topics
- 【第7回】 Prepare for Presentations: Choose presentation topics
Find, organize, and cite materials
- 【第8回】 Student Presentations 1
- 【第9回】 Student Presentations 2
- 【第10回】 Student Presentations 3
- 【第11回】 Student Presentations 4
- 【第12回】 Student Presentations 5
- 【第13回】 Student Presentations 6
- 【第14回】 Student Presentations 7
- 【第15回】 Review and presentation reflection